

- 活動実績報告
- 特集「財政分析」
- 予算要望
- 会派タウンミーティングのご案内

会派「新しい風」の活動報告 ～結成1年半を振り返って～

私たち、和光市議会内 会派「新しい風」は、一切のしがらみにとらわれず、和光市のあるべき姿を追究するために、昨年の改選を機に結成した新しい会派です。

結成からの1年半。和光市に新しい風を吹き込むべく活動してまいりました。その一端をご報告いたします。

1、徹底した情報公開

所属する4名の議員全員が、議会ごとに「議会報告」を作成・配布しています。
(複数名が所属する会派で、唯一実践しています。)

3、市民のための政策判断

市民に不利益となる提案には、毅然とした態度で挑みます。
(例：「公民館の使用料改定」や「土地のミニ開発を誘発する市道認定」に反対を表明してきました。)

2、客観的な財政分析を実施

財政分析を会派で行い、持続可能な市政のため、緊縮的な財政運営への転換を呼びかけています。

4、議会改革を推進

「変えなきゃ！議会」を合言葉に定数削減、議会基本条例の制定等に取り組んでいます。
(所属の松本議員が議会運営委員長となりました。さらなる改革の推進力になりたいと考えています。)

次ページに
財政分析を
載せています。

会派「新しい風」の議員構成



すがい いくこ
須貝 郁子

3期目・無所属
会派代表
市民建設委員会(副委員長)



まつもと たけひろ
松本 武洋

2期目・無所属
総務委員会
議会運営委員会(委員長)



にしかわ まさはる
西川 政晴

1期目・無所属
市民建設委員会



いのうえ わたる
井上 航

1期目・無所属
文教厚生委員会

【議員ホームページの紹介】



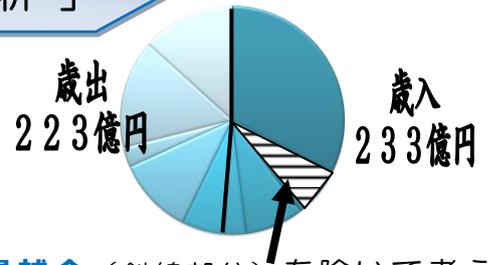
- 須貝 郁子 <http://mido-hito-wa.cocolog-nifty.com/blog/>
- 西川 政晴 <http://blog.livedoor.jp/dnishisan/>
- 松本 武洋 <http://takeyan.ameblo.jp>
- 井上 航 <http://inouewataru.com>

議員個人の活動については、チラシやホームページで報告しています。

【その1】 19年度決算を読み解く

先日閉会した「9月議会」では、平成19年度の**決算審査**を行いました。

グラフを見ると、「黒字」ですが、昨年度からの**繰越金**（斜線部分）を除いて考えると**実質単年度収支**は「赤字」となります。自治体財政は一定周期で赤字になる年度が発生するので、赤字＝即、財政悪化ではありませんが、『緊縮的な財政に切り替えるべきだ！』という私たちの考えは、ご理解いただけるとと思います。



【その2】 借金と貯金のバランスをチェック

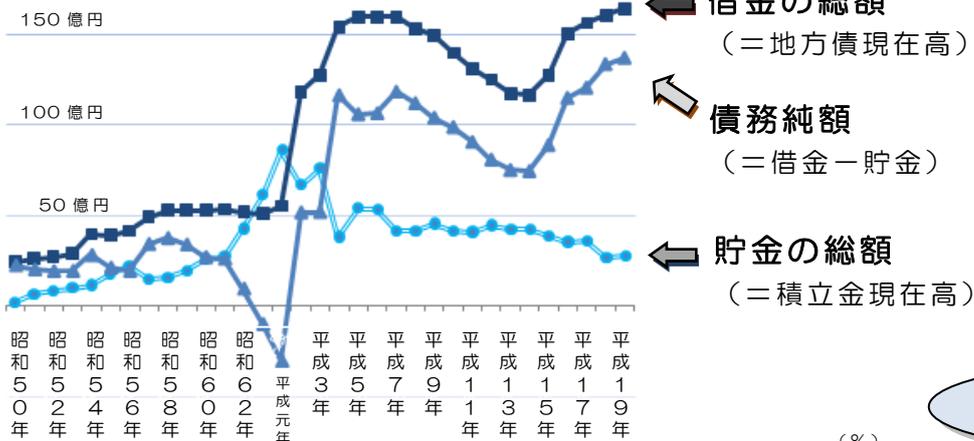
次に市の借金（＝**地方債現在高**）と貯金（＝**積立金現在高**）を見てみましょう。19年度の「市債発行額」（＝借金額）は14億円でした。

これまでの累計は…

借金 163億円

貯金 27億円 となっています。

和光市の「借金」と「貯金」はどう推移してきたのか？



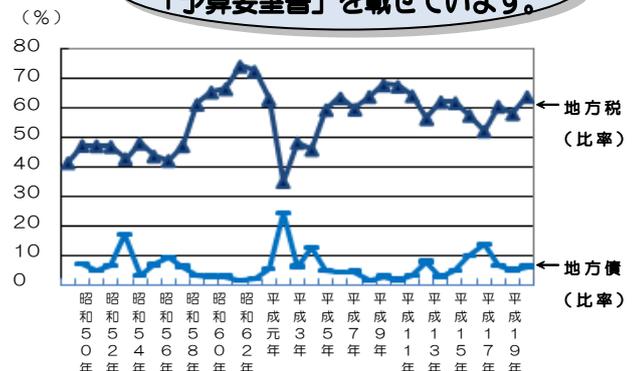
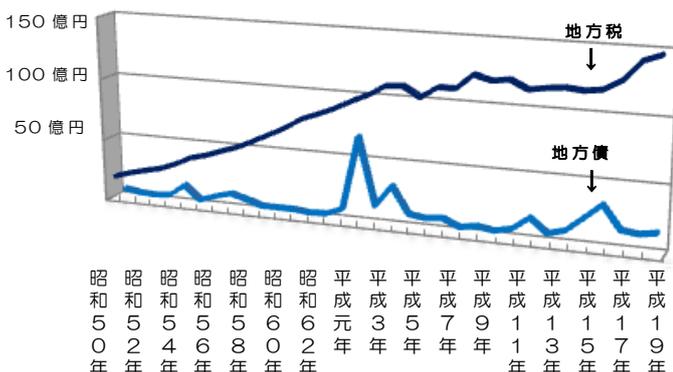
最近4年間の傾向として「**借金が増え、貯金を取り崩している**」ということがグラフから読みとれます。

私たち「新しい風」は**設備投資は最小限に抑え、ソフトの事業を充実させる予算編成**が必要と考えています。

この考えに基づいて作成した「**予算要望書**」を載せています。

【その3】 和光の将来を考える

和光市は**税金**（＝**地方税**）が年々伸びてきました。（下記**グラフ参照**）しかし、金融危機により来年度以降、市の税金にも大きな影響があると考えられます。



↑歳入全体における「**税収入**」と「**地方債**」の割合を示したグラフです。税金が少ない年度は、地方債を多く発行して、支出を保っています。

また、「**支出が増えた時は借金を増やす**」という、これまでの手法(上記**グラフ参照**)では、和光の将来にツケを残してしまいます。

「**今が和光の転換期!**」と考え、私達は今後も厳しく財政をチェックします!

予算要望



10月10日、平成21年度予算に関する「予算要望書」を市長に提出しました。

予算要望とは…?

次年度予算策定に取り入れてほしい項目をまとめて、市役所側に「要望書」として提出することです。

市民の皆さまからいただいた「声」や、日ごろの議員活動の中から浮かび上がる問題意識を36項目にまとめました。その内容（抜粋）をお伝えします。

今後も「新しい風」では要望項目を軸に一般質問などで取り上げ、実現に向けて取り組んでまいります。

1 財政

◆ 投資的事業の厳選

投資的事業にかかる予算計上の意思決定に当たっては、まず支出ありきではない、客観的な需要の検証とコスト分析を行うこと。また、需要が逼迫していないものに関してはできるだけ見送ること。

◆ 予算書・決算書の改善

予算書・決算書の作成に当たっては、市民自らの検証が可能となるよう、項目ごとの算定根拠を示すとともに、市民に理解しやすい表現とすること。

- ◆ 事業の意思決定過程の透明化
- ◆ 複式簿記・企業会計等経営マインドの浸透
- ◆ コストマネジメントの推進、情報公開の推進

2 市民参加

◆ 市民参加手法の充実

早期に市民参加条例の見直しに着手すること。また、幅広い意見を集めるために各種委員の重複を避けるとともに、作文による審査を廃止するなど、参加手法の改革を行うこと。

◆ 市民主導の協働の推進

協働の推進においては、市民主導を旨とすること。

3 入札・公共施設

◆ 基準モデルバランスシートの早期導入等、財政情報のさらなる可視化

基準バランスシートを早期に導入すること。また、市民向け予算説明資料の作成、市民参加の財政白書作成など財政状況のわかりやすい説明を工夫すること。

◆ 公共施設のライフサイクルコストの把握と公開

新設・既存を問わず、公共施設のコストデータを整備し、維持管理や新規施設の検討に反映させること。

◆ 契約業務の公正性・透明性の向上

簡易型総合評価方式・解除条件入札制度の早期導入等、より公正・透明な入札が行われるための仕組みづくりを進めること。また、指名競争入札を廃止すること。

4 地域振興

◆ 指定文化財の保全

個人所有の指定文化財を定期的に確認・保全する仕組みを確立すること。

◆ 地域活動拠点づくりの推進

地域ごと公園等広場を確保すること。また、地域活動等において、打ち合わせに気軽に利用できるスペースを公共施設等に確保すること。

5

防災・防犯

- ◆ 犯罪情報の積極的な提供の実施、地域防犯活動への援助のさらなる推進
- ◆ 大規模災害時の連絡網の確保と地域支援体制の構築
- ◆ 都市型水害対策と雨水利用の促進

6

都市整備

- ◆ **市内交通網の改善**
駅前バス停留所を拡充するとともにバス路線の拡充をバス会社に要望すること。また、区画整理用地の活用等による北口バス停の拡充を検討すること。
- ◆ 駅前広場、駅前通りの改善
- ◆ 道路改良など交通安全（特に児童・生徒の登下校時）の確保

7

教育・子育て

- ◆ **児童・生徒増等に対応した学校施設整備の検討**
児童・生徒数の増加、小学校の少人数クラスの動向を踏まえた、新設校の建設を含む小中学校施設整備の推進を行うこと。
- ◆ **学校教育における学級支援員の拡充**
特別支援学級設置校の拡大を県に要望するとともに、発達障害児等の学校生活を支援する学級支援員の拡充を推進すること。
- ◆ **学校給食メニューの再構築**
米飯給食、和食給食の推進とともに、高コストの牛乳の回数を減らすなど、給食メニューの大幅な再構築を検討すること。
- ◆ **保育園待機児への対応**
保育園待機児の解消のため、認定子ども園を含む新設園の建設を推進するとともに、民営保育園の誘致や、家庭児童保育室の活用をはかること。
- ◆ 小児医療・産科医療の拡充
- ◆ 学童保育対象児への対応
- ◆ 民間の福祉施設（グループホーム等）・教育機関（フリースクール等）への補助


 ご案内

「チラシを読んで和光の財政に興味があった」
 「会派の報告会なら気軽に行けそう」
 「市政に届けてほしいことがある」
 というあなたへ


 第2回『会派タウンミーティング』（茶話会）のお知らせ

日時／平成 20 年 11 月 19 日（水） 午後 7 時～
 場所／本町地域センター 和室（3 階）



途中からの参加も OK です！仕事帰りの方にもお立ち寄りいただけるよう、夜の開催にしました。皆さまの疑問・質問にお答えします。
 お茶・コーヒーをご用意してお待ちしております。

さらに財政を詳しく知りたい方はこちらどうぞ



「和光市の財政を検証する会」
 日時：12月7日(日) 13時30分～
 場所：未定（お問い合わせは松本まで）

新しい風 会派活動報告 第2号
 発行日／平成 20 年 10 月 30 日